

小学4年国語 本は友達

「本のポップや帯を作ろう」「神様の階段」

ねらい

・文章を読んで、感じたことを共有し、一人一人の感じ方の違いに気づくことができる。

学習展開（5時間）

・第一次（1時間）

- ①本のポップや帯を見て、書かれていることについて話し合う。
- ②ポップや帯があることで、どんな良いことがあるのか、考える。

・第二次（2時間）

- ①味見読書をし、ポップや帯にまとめたい本を決める。
- ②読書メモに、印象に残った台詞や、読者を引きつけるようなキャッチコピーをまとめる。

・第三次（2時間）

- ①ポップか帯のどちらを書くか選択し、実際に作ってみる。

指導のポイント

・相手意識を持たせる。

→夏休み明け、図書館に本を借りに来る人たちが「気になる!」「読みたい!」となるようなポップや帯を作成するよう指導した。中には、低学年にも配慮して作成する児童の姿も見られた。

学校図書館との関わり

- ・学校司書と相談し、この単元に紹介されている本と、「この本、読もう」「本の世界を広げよう」から選書してもらった。
- ・選書した本で味見読書を TT で行ってもらった。
- ・ポップや帯の作成支援。
- ・作成したポップや帯を図書館に展示。

